

MORIOKA YMCA NEWS

盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、子ども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. 子どもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

2014年11月号 野外活動特集！！



発行人：濱塚有史 編集人：家村知佳 発行所：特定非営利活動法人 盛岡YMCA 岩手県盛岡市本町通3-1-1
TEL 019 (623) 1575 e-mail: morioka@ymcajapan.org URL: <http://www.ymcajapan.org/>

「忘れかけていたこと」

齋藤 将樹 (盛岡YMCA リーダーOB : 王子)

先日、友人から相談を受けました。それは、職場の同僚がその友人ことを頼ってくれないというものでした。話を聞くと、その同僚はどんなに忙しくても友人に助けを求めてくることなく、すべてを一人で背負い込んでしまっているとのことでした。友人はその同僚に困った時には頼ってほしいと思っているとのことでした。私はこの相談を受け、盛岡YMCAのリーダーだったころのことを思い出しました。当時の私は、同期や後輩、さらには先輩にも私のことを頼ってほしいと思っていました。当時の私が力不足で頼るべき存在ではなかったのかもしれませんが。それでも話だけでもしてほしいと思うことがたくさんありました。私は、そんな悩みを思い切ってスタッフの一人に相談しました。その時に言われた言葉は、「お前は人を信じて頼ったり、相談したりしたことはあるのか」というものでした。「信じてほしい、相談してほしい、頼ってほしいと思うならば自分から信じて、相談して、頼ってみろ」この言葉を胸に自分の苦手なこと、手助けがほ

しいことなどを話すようになりました。いろいろなことを話すうちに同期のメンバーや後輩からも相談や仕事の手伝いを頼まれることが増えていきました。今までお互いに解決に苦勞していた案件についても、相談し協力していくことでより早く、そしてより良い結果につながることも増えていきました。それと同時に、意見が食い違いぶつかることもありました。しかし、お互いに自分の考えを伝えることで、さらに相手のことを理解する機会にもなりました。就職などで様々な経験をし、自分の弱い部分に向き合っていくことがなかなかできないこともありました。そんなときに数年前に経験したとても大事なことを思い出すことができ友人には感謝しています。この経験を忘れることなく、これからの長い人生を歩んでいこうと思います。



..*☆ 活動盛りだくさん特集 ☆*..

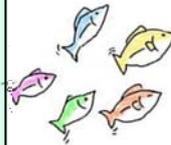
8月からの活動を一気に紹介します！！

8月アドベンチャー ☆ 小川であそぼう！！ ☆

8月31日は8月アドベンチャー『小川で遊ぼう！！』ということで、岩手公園と中津川の方に行ってきました。子ども16名、リーダー3名、スタッフ2名が集ったアドベンチャーは宝さがしから始まりました。3グループが各々宝を隠し、その後他のチームの宝を見つけるべく出陣しました。なかなか見つからないグループがあったり、宝物に書かれているミッションに頭を悩ませたりとありましたが、楽しい宝さがしとなりました。午後はいよいよ川へ！！天気にも恵まれ川遊びを堪能しました。水温はなかなか冷たくという状況だったのですが、そんなことを感じさせないような遊びっぷりを見せてくれました。なんと、魚を捕まえていた子も！楽しい1日でした。

日頃川で遊ぶ機会はなかなかないと思います。そのような中でこうしてみんなで川遊びができたことはとてもいい経験だと思います。また次回も子どもたちのいい顔がたくさん見れることを期待しています。

盛岡大学栄養科学部2年 小菅友輔（わらびリーダー）



9月 森のようちえん ☆ 水とあそぼう♪びしょぬれキッズ ☆

9月7日は森のようちえん。今回は…『水とあそぼう♪びしょぬれキッズ☆』でした。今回は森のようちえん初めてのバスでのお出かけ！都南つどの森に行ってきました。行きのバスから大盛り上がりでした。手遊びではリーダーたちも知らないものを伝授してくれたりと笑いの絶えないバスでした。バスを降りてからは、水遊びのできる現地までの道中を探検しました。たくさんの生き物や植物を発見しました。みんなは気づいたのでしょうか？実はあるリーダーそっくりのキノコが生えていたことを！！現地までいろんなものを見つけながら歩きました。お弁当タイムではみんなのかわいいお弁当が！みんなで見せ合いながら食べました。午後はいよいよ水遊び！！生き物を探したり、水鉄砲を片手に走り回ったりと楽しい時間を過ごしました。なんと巨大ガエルを捕まえた子も！みんな臆せず虫をつかみかかる姿は勇ましかったです。最初から最後の最後まで楽しい1日でした。次回もぜひたくさんの方の発見、笑顔を見られればと思います。

盛岡大学栄養科学部2年 小菅友輔（わらびリーダー）

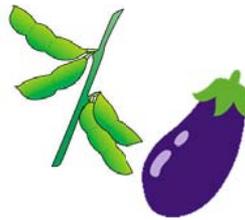


9月 アドベンチャー ☆ 野菜の収穫体験～その1～ ☆

9月27日、28日に秋田県潟分校にて野菜の収穫体験キャンプがありました！！初日からみんなの笑顔がたくさん見られました。畑には枝豆や人参などなど立派な野菜たちがたくさんありました。みんな気合入れて抜いてきましたよー！！持ち帰った野菜たちはみなさんどうやって食べたのか気になるところです。ちなみにとった野菜はみんなで調理して晩御飯にしましたよー！！みんな愛情をこめて調理していました。おいしい晩御飯になりました。夜は畑をかけてミッションに挑戦してもらいました！みんなの個性が光る場面が多かった夜でした。

2日目は大根抜きからのスタートでした。来月の収穫のために種を植えてきましたよ！！みんな目を輝かせながら植えていました。どのように成長しているか楽しみです。フリータイムでは畑に出かけたり、学校ごっこで急に校長先生が現れたり楽しい時間を過ごしました。今回の二日間を通してたくさんの経験をリーダーも子どもたちもしたと思います。野菜ってこうやってできたのか、とか野菜にも命はあるんだななどなんでもいいので一つでも感じるものがあつたら幸いです。野菜を通して命の大切さを教えてもらったと思うので、今後野菜に敬意をもって残さず食べる子が増えると勝手に思っています。また次回もみんなのいい笑顔が見られることを期待しています。

盛岡大学栄養科学部2年 小菅友輔（わらびリーダー）



10月 森のようちえん

☆ 秋をあつめよう♪たんけんキッズ ☆

こんにちは!!今月も元気いっぱい森のようちえんが行われましたよ~☆毎月たくさんの笑顔があふれています。さてさて、今回の10月19日、森のようちえんでは、滝沢森林公園にスタッフ2名、リーダー5名、子ども6名の総勢13名で行ってきました♪それはそれははしゃいできましたよ~!!

バスに乗り出発の時。朝から元気いっぱい子どもたちで歌いながら森林公園へ向かいました。着いてから、午後の探検のための地図集めゲーム!!迷路のような木々の間をくぐりぬけ、地図のピースを「こっちにあったよ!!」「何個見つけた~?」などと声を掛け合いながら、協力して探しました♪17枚のピースで地図を完成させ、そこに書かれた『ふわふわランド』や『ソーセージ畑』などが、子どもたちの冒険心をくすぐらせていました☆

その後は、お昼を青空の下、おいしくいただきました!!そして、いざ探検へ♪気になってい

た地図に書かれた場所をみんなで探検にいきました☆どんぐりを探したり、大きな落ち葉をかき集めお風呂をつくったり、落ち葉の雨を降らせたり…地図に書かれていない場所を見つけ、ねばねばした葉っぱを見つけ驚いたり、泥団子に夢中になったり、猫じゃらしで戦いごっこをする子どもたちの姿は、たくさんの自然に囲まれ、それを味わい満喫していたように思います。

帰りのバスでも仲良くおやつ交換しながら愉快地アイーナへ♪拾ったどんぐりや、枝、実たちを大事にもって帰っている子ども♪13人の秋を集めよう探検キッズはと~っても楽しく、発見の多い一日となりました☆子どもたちもリーダーも素敵な体験となりました☆ありがとうございました!!

岩手大学教育学部3年
武田 悠 (ゴリナリーダー)



盛岡YMCA宮古ボランティアセンター 10月報告書

山々の色合いが変わりつつある宮古の地。多くのボランティアや地元の皆様に支えられながら行う活動の中で、多くの勇気、笑顔、安らぎを与えてもらっていることに感謝しながら仮設の方々、町内会の方々とのお付き合いを大切にしている日々の生活です。

10月は大通4丁目町内会の側溝の清掃作業、連休の12日(日)、13日(祝)にはウルトラ復興祭と称し、多くの観光客そして地元の皆さんがメイン通りの末広町、大通、中央通りに集まりました。19日(日)には日の出町自治会主催の秋の味覚祭りにご招待いただき仮設のみなさんと楽し

いひと時を送ることが出来ました。震災から3年7カ月が過ぎ、仮設の皆様にも様々な変化が見られると思います。今までは周りの方々の行為のまま。しかし、今では自分たちが主体となりお世話になった方々への恩返しではないですが、感謝の意を込めてお招きする、おもてなし精神が芽生えてきたのかと実感しております。仮設から離れて行く方たちがいる中、現在も仮設での生活を余儀なくされている皆様たちの思いも胸に、これからも仮設の皆様へ寄り添い活動を続けていきたいと思ひます。

宮古ボランティアセンターセンター長 斎藤 勉

宮古での活動実績
(9月末日のべ人数)

☆受益者数	79人
☆ボランティア数	31人
	76人
	8人



↑ 側溝の清掃です。



↑ ハワイからお来客!フランキーさんとちえみさんです。仮設でロコモ作りを皆さんで行いました。



↑ 日の出町(二中仮設)での秋の味覚祭りにご招待され、行ってきました。

11月・12月の予定

- ★11月2日(日)
チャンピオンズカップ
(於：岩手県立大学グラウンド)
- ★11月9日(日) 13:00~16:00
サンデースクール
「クレープをつくらう！」
(於：おでって5F生活アトリエ)
- ★11月16日(日)
11月森のようちえん
「かわいい動物たちとあそぼう♪
ふれあいキッズ☆」
(於：盛岡市動物公園)
- ★11月24日(月・祝)
国際協力募金
(於：盛岡大通り周辺、
盛岡駅周辺)
- ★11月30日(日)
11月アドベンチャー
「動物たちとふれあおう！」
(於：馬っこパークいわて)
- ★12月7日(日)、14日(日)
10:00~11:00
キャンプ説明会
(於：アイーナ団体活動室)
- ★12月14日(日) 13:00~16:00
ファミリークリスマス
(於：内丸教会)
- ★12月26日(金)~29日(月)
エンジョイスキーキャンプ
(於：八幡平ロイヤルスキー場)
- ★12月27日(土)~29日(月)
ジュニアスキーキャンプ
(於：八幡平ロイヤルスキー場)

○YMCA休館日○
12月30日(火)~1月4日(日)

表紙の写真から



10月の森のようちえんでの様子。
気持ちの良い秋晴れの中、男の子も女の子も林や原っぱの中を駆け回ったり、葉っぱや木の実や木の枝などを集めたり、森林公園の自然を存分に味わいながら過ごしていました。写真の女の子が持っている「ガマの穂」は「ソーセージだ!」と子どもたちも大喜びでした。
(10月19日 滝沢森林公園)



君でいいんだよ ~JUST THE WAY "YOU" ARE⑤~

地の塩

「いいかい、ぼくらの住んでいるところ
よりいい場所なんて、どこにもあるはず
がないんだよ。」

カタツムリのお父さんはこう答えました。アンデルセンの童話、「幸福な一家」の一節です。カタツムリの一家は、ゴボウ畑に住んでいました。ゴボウの葉は、実はカタツムリの大好物なのです。そのゴボウが、まるで森のように生い茂っているのですから。そこはまるで天国のようでした。

ある日、カタツムリのお母さんは、お父さんにこう尋ねます。「いったい、ゴボウの森はどこまでつづいているのでしょうか。森の外にはどんなものがあるか見たい気がしますよ。」すると、おとうさんカタツムリは、急にこわい顔をして、「森の外には何もありません!」と断言します。そして冒頭の言葉をつぶやいて、おかあさんカタツムリをたしなめるのです。

おとうさんカタツムリは昔を覚えていました。この夫婦のカタツムリが、ゴボウ畑に引越してきたころは、仲間がたくさんいました。それがいつのまにか一匹減り、二匹減りして、とうとう自分たちだけになってしまったのです。みんなどこへ行ったのでしょうか。なんでもゴボウ畑の外には、お屋敷というものがあるとお屋敷で料理されて、真黒になって銀のお皿にのせられたとい

うことです。

このおとうさんカタツムリにはひとつの信念がありました。それは幸福というもの、外にもとめるべきでないということです。幸福とはいつも手元に発見すべきだということです。その信念のお陰で、この夫婦のカタツムリはお屋敷で料理されて、銀のお皿にのせられることもなく、ひとり息子に嫁をとって幸福な生涯を終えたのでした。

かなり長くなりましたが、森本哲郎著「ことばへの旅2」角川文庫 より引用させていただきました。カタツムリのお父さんの信念は、実は、アンデルセン自信の信念といっても過言ではありません。その証拠に「青い鳥」「錫の兵隊」「もみの木」「人魚姫」いずれも幸福が手元にあるのに気づかない主人公たちのお話です。

YMCAに集う子どもたちもやがては成長し、親元を離れる時期がやってきます。「東京に出たい」「海外に行きたい」それぞれが希望をもって自分達の進路を決めて行くことでしょう。でも、どこへ行くことも、幸せを手もとに見つけることができる若者になってほしいと願っています。

盛岡YMCA
総主事
濱塚 有史



10月サンデースクール 「プラネタリウムづくり」

こんにちは!あさりです!10月サンデースクールでは、プラネタリウムを作りました。お友達やリーダーとわいわいお話ししながら、容器に絵や星座を書いて一生懸命穴をあけて作業をしました。私も一緒に作業しながら、みんなはどんなプラネタリウムを作っているのか、ワクワクしていました。完成してからドームテントの中に全員集合し、一斉に光をつけてプラネタリウムの始まりです!ドームテントの中は、みんなが作ったいろいろな星座でキラキラしています。みんなどんな星座を作ったのか発表しあいました。12星座を映した子、オリジナルのハートの星座やほしの星座、妖怪ウォッチの妖怪星座、中には星座だけでなく文字で自分の名前を映した子もいて、みんなの個性と表現力あふれる素敵なプラネタリウムが完成しました。

今回の活動でも、子どもたちの面白くて豊かな

発想力と表現力に関心させられました。一緒に考えたりしながら素敵な時間をすごしました!みんなありがとう♪

次回、11月サンデースクールでは(11/9)、クレープ王を目指して旅に出ます!材料を手にも、世界でたったひとつのクレープと一緒に作りましょう!みんなの参加を待っています!



盛岡大学児童教育学科2年
安久津里彩(あさりリーダー)

感謝

(2014年度10月30日現在) 不同・敬称略

●維持会費

- 今野聖子、今野健男、角谷晋次、角谷千代子、光永尚生、朴正弘、濱塚有史、濱塚真美、井上修三、井上浩太郎、井上優子、伊藤克見、大関靖二、工藤直子、佐藤翔、川坂保宏、及川茂夫、及川恵、名古屋恒彦、熊谷力實(株)興和電設、小畑孝子、田村治之、水田賢次、南原良哉、一戸貞文、小関悦子、阿部靖、川守田浩、金節子、金野東輝子、森山日菜乃、森山幹大、滝川佐波子、押切梓、岡田虎治、伊藤賢太郎、伊藤愛美、及川忠人、重石桂司、伊藤眞一、魚住英昭、高瀬裕彦、長岡正彦、清水治彦、中屋重正、古澤伸、鶴丹谷三千代、小林茂元、吉崎陽、小川嘉文、小川明佑、神田橋慧一、菊地弘生、今松桂子、木田泰之、千葉洋子

●寄附金

- 角谷晋次、光永尚生、朴正弘、濱塚有史、佐藤翔、及川茂夫、熊谷力實、水田賢次、南原良哉、中村恵美子、伊藤眞一、今松桂子、中屋重正、花田暉

●東日本大震災被災地支援募金 献品

- 林辰也、佐々木翔一朗、佐々木朗人、港凱理、岩井和己、学校法人広島YMCA学園、小畑孝子、日本キリスト教団内丸教会、NPO法人茨城YMCA、吉崎陽、捜真小学校、木田泰之、e-コミュニティコンサート実行委員会、木村協子

●国際協力募金

- 中条和哉、岩井和己、大関靖二、岡田虎治、熊谷圭祐、伊藤眞一、フジクリーン、岩手、濱塚秋二、濱塚れい子、鶴丹谷三千代、魚住英昭、増田隆、今松桂子、熊谷大、濱塚有史、盛岡チャペル、早坂剛、鬼柳忠彦、上中優奈、杉田弘美、小笠原那夫